

「令和8年度千葉県副業人材マッチング支援事業業務委託」

企画提案に係る質問と回答

○質問と回答（令和8年2月9日受付分）

番号	質問	回答
1	令和7年度開催の対面型のマッチングイベントについて、どのような形式で進めたのか。また、良かった点は何か。	企業の自社の課題をプレゼンテーションしてもらい、その後、企業と副業人材の意見交換を実施した。 対面型のマッチングイベントを開催することで、企業の課題および実現したい事項について、副業人材の理解が一層深まり、マッチングに際して企業と人材の間の認識齟齬が解消された。
2	令和8年度開催予定の対面型のマッチングイベントについて、仕様書案には、企業10社、副業人材100名程度と記載がある。 企業と人材の密な意見交換を行う上では、もう少し規模を小さくしてもよいかと思われるが、調整は可能か。また、開催場所は都内でなくてはならないか。千葉県内での開催は可能か。	企業10社、副業人材100名は目標値であるものの、企業と人材の密な意見交換に適した規模となるよう、参加数の調整は可能である。 また、開催場所は副業人材の参加しやすさを踏まえ、都内での開催を想定しているが、千葉県内（都心部）での開催も検討可能である。